平成26年6月12日 00174号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内) NPO法人北見市武道振興協会事務局発行 直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【武道館情報】道場1の床の補修工事が入りました。

先月末の5月29日(木)午前9時から午後1時まで、道場1床面の補修工事が長谷川建材により施されました。以前より利用者から「畳の床が沈む」「キィーキィー音がする」等の声があり、原因は床下の機械スプリングのジョイント部にある鉄骨が擦れ異音がしたことと、鉄骨の影響で板が浮き沈みしていたとのことで、迅速かつ的確な対応をしていただいた結果、元の畳・床面を取り戻しました。



【武道館情報】2F 道場1側通路・2F 道場2側通路の高所清掃が入りました。



先週号武道通信でお知らせ致しました、高所ガラス清掃が 6 月11 日(水)午前9時から午後2時まで作業員が入りました。

道場1の畳と道場2の無垢材を傷つけることなく細心の注意を払っての作業となり、予定していた時間より長い作業となりましたが、流石「窓(ガラス)清掃のプロ」と思わせるような手際の良さを発揮してくれ、くもり気味だったガラスが蘇りました。

「創立20周年記念第19回北見市総合武道祭」が6月28日(土)に開催されます! 【武道祭情報】第2回実行委員会開催。

6月11日(水)19時より、北見市武道館研修室において 創立20周年記念第19回北見市総合武道祭の第 2 回実 行委員会が開かれました。今回は、前回の実施要項に基 づいて具体的な内容や、詳細な実施計画を検討しました。 今年の武道祭では、各道場同時進行の形が計画されて



おり、会場づくりに於いて観客席を全ての会場に配置するなど、会場となる北見市武道館の限られた備品を細かく分配しなければならない為、綿密な計画が行われています。

連載 中国『老子』の思想 五十八章 禍福は楯の両面である

施策の跡を意識させぬほど自然の政治なら、そのもとにある人民はつねに心安らかである。

重箱の隅をつつくような政治なら、そのもとにある人民はつねに戦々恐々としている。

そもそも、禍にはつねに福が寄り添い、福にはつねに禍がひそむものだ。禍 は誰にも見きわめがつかぬ。 両者を区別する 規準はどこにもないのだ。 正は邪となり、善は悪となる。 人はこの対立転化の道理を忘れ、迷妄に陷ってから、 すでに久しい。

聖人は、相対的な価値を絶対視しない。方正であって、方正をてらわない。清廉であって、清廉をてらわない。 実直であって、実直をてらわない。明知であって、明知をてらわない。

原文:其政悶悶、其民醇醇。其政察察、其民缺缺。禍兮福之所倚、福兮禍之所伏。孰知其極。其無正。正復爲奇、善復爲訞。人之迷、其日固久。是以聖人方而不割、廉而不劌、直而不肆、光而不曜。五十九章に続く